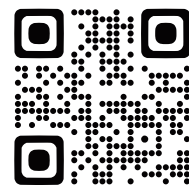


幸楽会のホームページ↓



# 幸楽会 だより 2024

大阪音楽大学同窓会会報  
大阪音楽大学同窓会《幸楽会》広報委員会編集

- 02 会長あいさつ・学長あいさつ  
総合型選抜「同窓会区分」結果
- 03 卒業生 野中図洋和氏(元陸上自衛隊中央音楽隊長)
- 04 2023年度総会・ニューイヤーコンサート報告  
創立110周年記念告知
- 05 永井幸次音楽賞授賞者・大学主催/関連公演  
ホームカミング倶楽部案内・後援名義申請  
ミューズ案内
- 06・07 支部通信
- 08 図書館・音楽院・会員専用ページ・編集後記

第52回幸楽会コンサート～ニューイヤーコンサート2024～



## Welcome to 2024年度 総会

2024年4月28日(日) 14:00～ (受付開始 13:30)  
@大阪音楽大学 ミレニアムホール

- ・ 会長よりご挨拶
- ・ 昨年度の事業報告、決算報告
- ・ 次年度の事業計画、予算案報告
- ・ 支部交流会の報告(全国に20支部、ヨーロッパに3支部あります。)
- ・ ホームカミング倶楽部  
総会終了後に合唱団・吹奏楽団の演奏を予定しております。

### 交流会

ホームカミング倶楽部合唱団・吹奏楽団の活動成果発表会終了後、ばうぜ2階にて簡単な交流会を開催いたします。

ご挨拶

# 会長あいさつ

能登半島地震によって犠牲になられた多くの方々にお悔やみ申し上げ、心よりご冥福をお祈りいたしております。また被害にあわれた皆さまにお見舞い申し上げ一日も早い復旧、復興を願っております。

大学は、四月より新しく学長に我々の仲間である森本友紀教授がご就任なさいます。作曲専攻をご卒業後、大学院音楽研究科作曲研究室を修了された作曲デザイン専攻、電子オルガン専攻教授として活躍なさっております。また学生部長として学生たちのケアもお務めになっておられました。初の女性学長とし存分に力を発揮される事と存じます。

来令和7年は大学創立110周年をむかえます。永井幸次先生の建学の理念の下、先人の素晴らしい先生方の教えで、多くの演奏家、作曲家、教育者、多彩な職種へと優秀な卒業生を多数輩出しておりますが、少子化や社会状況による音楽系大学へ志願者が減少している現状を憂いており、少しでも大学の活性化につながればと願ひ、令和7年10月11日(土)12日(日)にオペラハウスを中心に同窓会ホームカミングデーを開催する予定で準備を進めております。(詳細は令和7年幸楽会たよりで)永井幸次先生を讃える、独唱・合唱・管弦楽による「永井幸次讃歌」(仮称)の発表を中心に準備を進めております。退職なさった先生方もお迎えし多くの会員が集えること願っております。会員の皆さまのご協力よろしくお願いいたします。

# 学長あいさつ

先ずはじめに、能登半島地震におきまして被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げます。お見舞いととも、一日も早い復興をお祈り致しております。

さてこの度、図らずも学長という大役を仰せつかりました。私自身、大阪音楽大学そして大学院作曲研究室で学び、音楽の中核を享受するであろう重要な時間の大半を、この学舎で過ごさせて頂きました。卒業生として母校への思いは強く、微力ながら大学の繁栄と実着の為に力を尽くす所存でございます。幸楽会の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

教学面では、ジャンルを超えた音楽文化の発展と、新しい時代に沿った、創作領域の定着に注力して参りました。毎日、時間を共にする学生の学びについて、常に新しい情報を意識した創作領域を取り扱う過程で、伝統で培われて来た重要な音楽要素を据え、学生にとって均衡した学びとなるよう、留意致しております。

大学全体で、明確な存在意義や信念を共有する事は必至であり、使命や理想を見失わず、柔軟に社会に適合する力を持ち合わせる事は肝要です。大阪音楽大学・短期大学部は、社会の求めるものを見据え、学生の力を最大限に引き出し、それらを確かな形として育成し、心豊かな社会の実現に貢献致します。教学の運営指針と致しまして、学生の視点に立ち、物事を捉える「学生ファースト」、活発な意見交換などブレイクスルーの発想を大切に、揺るぎない意志と謙虚な心を合わせ持ち、未来に対して自信を持つ「多様性を確かな力に」、自ら挑み、常に変化を生む事を考え行動する「革新を行動で」を主軸にして参ります。しかしながら大学を取り巻く環境は、年々厳しくなっております。幸楽会の皆様のご繁栄をお祈りしつつ、本学へのさらなる御支援を賜りたく、お願い申し上げます。

《幸楽会》会長 北野 徹



学校法人 大阪音楽大学 学長 森本友紀



# 幸楽会特別推薦について

幸楽会特別推薦制度につきましては、多くの会員各位よりご協力をいただき、誠にありがとうございました。

今年度の合格者を推薦いただいた会員のお名前を紹介します。

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 石田大輔  | 上野三栄  | 岡部祐加子 |
| 奥村悦子  | 小野聡子  | 尾吉真人  |
| 鎌田優子  | 河村友季子 | 菊田隼平  |
| 黒厚子理恵 | 坂口姫美伶 | 渋谷菜南  |
| 高瀬三和子 | 田中友輝子 | 坪田 雪  |
| 中田喜子  | 中西文子  | 原田芳彰  |
| 藤田久美子 | 正木寿美  | 山本良子  |
- 各会員(50音順)



18才人口が減少し入学者の確保が困難な状況の中、引き続き制度に対するご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 2024年度総合型選抜「同窓会区分」結果

大学	単位:人	
	志願者数	合格者数
作曲	0	-
ミュージッククリエーション	0	-
ミュージックコミュニケーション	0	-
ミュージックビジネス	2	2
声楽	3	3
ピアノ	5	5
管楽器	3	3
弦楽器	1	1
打楽器	1	1
ギター・マンドリン	0	-
邦楽	0	-
ジャズ	1	1
シンガーソングライティング	2	2
ヴォーカルパフォーマンス	0	-
ポピュラーインストルメント	0	-
合計	18	18

短大	単位:人	
	志願者数	合格者数
専攻・コース		
作曲デザイン	0	-
音響照明	2	2
声楽	2	2
ピアノ	1	1
管楽器	0	-
弦楽器	0	-
打楽器	0	-
ギター・マンドリン	0	-
邦楽	0	-
ジャズ	0	-
シンガーソングライティング	1	1
ヴォーカルパフォーマンス	0	-
ポピュラーインストルメント	0	-
ミュージカル	0	-
合計	6 (0)	6 (0)

※志願の内、( )の数字は、大学併願者数  
 ※合格の内、( )の数字は、大学合格者数

# 「大音出身の自衛隊幹部第一号の指揮者」

野中 図洋和 昭和43年卒 器楽科チューバ専攻



私は、大音卒業後「音楽大学出身の自衛隊幹部第一号の指揮者」として自衛隊音楽隊に入隊しました。これが私の人生を大きく導いてくれることになりました。

自衛隊の音楽隊では、それまで部内の隊員の中からの選抜により幹部を選抜し指揮者を育成していましたが、そんな中で、私が大音のみならず音楽大学出身者として自衛隊に入隊したのは画期的な出来事でした。

思えば、私が大音の入学試験を受験したのは昭和39年、ポロポロのユーフォニアムを木製のケースに入れて、蓋の蝶つがいが外れて柔道の帯で結んだだけのケースを引っ提げての受験でした。周りの受験生を見ると誰もかれもピカピカの美しい楽器を持っていたので、私は「へえーみんな凄いなあ！」と感心しきりでした。

また、それまで私は正式に楽器のレッスンを受けたことがなく、音大受験を決めた高校3年の夏、大阪府警察音楽隊がたまたま甲子園の夏の高校野球開会式のリハーサルに来ていたところへ押しかけ、ユーフォニアム奏者の松原孝志先生に無理やりレッスンをお願いしました。

松原先生は全く見知らずの私が押しかけて指導をお願いしたにもかかわらず「私はレッスンなどというものは出来ないので、一緒に練習

しましょう。」とおっしゃって下さり、無償で数回のレッスンをしていたのでした。

当時はまだ大音にはユーフォニアム専攻というのがなく、受験に際して、合格した場合はトロンボーンかチューバに転向することが条件でした。何とか合格して、さて、転向する楽器は何にしようかと考えました。トロンボーンは既に先輩方も多数おられたのですが、チューバは過去に誰もいない、おまけに大学には備品の立派なドイツ製のチューバが眠っている。ならば、楽器を購入する必要のないチューバに決めよう、経済効果も考えてチューバを専攻することに決めました。

このようにして大音のチューバ専攻生の第一号が誕生しました。そして、当時は西日本においても唯一のチューバを専攻する学生が誕生しました。

私がチューバを専攻することになり、大学では専門の講師がいなかったため、急遽大阪フィルハーモニー交響楽団(以下、大阪フィル)のチューバ奏者であった北 洋先生を講師として招へいし、学生二人先生一人の大音生活が始まりました。当時は、チューバのための楽譜も満足になく、試験の曲選びにも苦労したものでしたが、北先生がいろいろと手を尽くして楽譜を探してくださりました。各期の実技試験の時に、珍しいチューバの演奏曲の説明から始めた学生として珍しがられたものでした。

北先生には楽器の持ち方から始まり、本当に基礎の基礎からご指導いただき、更に、楽器の演奏のみならず、音楽に向き合う姿勢や音楽家として何が大切か等、多くのご指導を頂きました。

当時の管打の練習室はプレハブの2階建ての簡素なもので、当然防音などはなく各部屋

から練習の音が入り混じる状況でしたが、みんな熱心に練習に励んでいました。まあ、いろいろと恥ずかしい思い出もたくさんありますが、昭和43年、何とか無事に卒業しました。

大学4年から卒業後1年間、大きな手術と療養等のため演奏活動を休まれた師匠北先生の代役として約2年間大阪フィルでチューバの演奏をした後、昭和44年、陸上自衛隊に幹部候補生として入隊しました。

私が自衛隊幹部候補生学校での10か月間の訓練に耐えられたのは、一つは大阪音大から初めて幹部候補生を採用したが、途中で挫折したのは、「大阪音大の卒業生はダメだ。」との評価につながり、後に続く後輩の採用に支障が出ては申し訳ないという思いが強くなりました。

何とか幹部候補生学校を卒業し、中央音楽隊教官を皮切りに、第二混成団音楽隊長(沖繩)、中部方面音楽隊長(伊丹)等を経て、昭和61年に自衛隊音楽隊最高峰の陸上自衛隊中央音楽隊の隊長に就任しました。

この間、昭和天皇大喪の礼、明仁天皇即位の礼、長野オリンピック等の国家的行事への参加を始め、定期演奏会、海外公演等多数のコンサート、CDレコーディング等、約2000回以上を指揮。

2005年4月1日、音楽隊長としては世界的にも稀な階級である陸将補に昇進させていただき、陸上自衛隊を定年退職しました。こ



れも陸・海・空自衛隊の音楽隊長で将官に昇任した第一号となりました。

退官後は、(公社)日本吹奏楽指導者協会理事及び副会長等を務め、現在、同協会生涯学習・社会教育委員を始め、吹奏楽コンクール審査員、市民吹奏楽団の指揮者・指導者等として吹奏楽の普及及び後進の指導育成にあたりています。

近年、多くの大音卒業生が自衛隊音楽隊に入隊して活躍していることは誠に嬉しい限りです。

大阪音大を卒業して55年、私を育てていただいた母校に感謝しかありません。



# 2023年度支部交流会・総会

2023年4月29日(土・祝)  
A号館会議室・ミレニアムホール

4月29日(土・祝)10時より大阪音楽大学A号館会議室にて支部交流会が、14時よりミレニアムホールにて総会とホームカミング倶楽部の活動報告演奏、その後学生サロンばうぜにて交流会が行われました。

支部交流会には19支部30名が参加。各支部からは、17の支部が演奏会等を開催したとの報告があり、コロナ禍が過ぎ徐々に活気を取り戻しつつある様子が伺えました。また、幸楽会会員の高齢化や新会員との交流方法が課題として取り上げられ、「準会員(学生)と早い段階で交流の場は作れないか」「各年代のニーズに沿ってSNSを積極的に活用してはどうか」など、活発な意見が交わされました。

総会には188名の会員が出席。開会に先立ち本山秀毅学長の挨拶があり、その後、北野徹会長、岡昇事務局長、議長承認を受けた水谷雅男議長が登壇。新入会員(新会員312名、準会員345名)の承認、2023年度の事業報告及び会計報告、会計監査報告、2024年度事業計画及び予算案審議が、出席会員の拍手によって承認を得ました。最後に、奈良県支部の村田宜子支部長から、午前中に執り行われた支部交流会の様子、各支部の活動報告があり、総会は滞りなく終了しました。

総会終了後は、定期練習会を再開した「幸楽会ホームカミング倶楽部」合唱団(里井宏次会員指揮)と吹奏楽団(北野徹会長指揮)の活動報告演奏が行われ、締めくくりには吹奏楽団の伴奏で幸楽会の歌を客席の会員の皆様とともに合唱し、盛大に幕を閉じました。

## 第52回幸楽会コンサート〜ユナイターコンサート2024〜 2024年1月14日(日)13時開場・14時開演 ザ・カレッジ・オペラハウス

2019年1月に開催して以来、実に5年ぶりの幸楽会コンサート。早くからオペラハウスの玄関にお並び下さった方もあり出演者一同、身が引き締まる思いでした。

開演前のロビーでは今回、初の試みとして声楽専攻の大学院生と大学専攻科の有志5名によるア・カペラのミニ・コンサートがあり、金屏風の前に並んだ学生たちの前には幾重もの人垣ができていました。ポピュラーな曲ばかりでロビーいっぱいに広がった若々しい歌声を楽しんでいた皆さま。これは、「幸楽会」と学生の間の絆を更に深めようと、今回取り入れられました。

コンサートは田中勉氏がナビゲーターとして活躍、コンサートの進行に花を添えていました。第一部は2018年より立ち上がった幸楽会ホームカミング倶楽部の発表で、まずはホームカミング倶楽部合唱団が里井宏次氏の指揮、竹村美和子氏のピアノで尾形敏幸作曲「映像1」他で日頃の練習の成果を発揮しました。続いてはホームカ

ミング倶楽部吹奏楽団が北野徹氏の指揮のもとハチャトリアン作曲「ヴァレンシアの寡婦」より、などを演奏。今回は幸楽会の準会員である現役学生の参加もあり、いつそう華やかな演奏になりました。

その演奏に先立ち、能登平島地震の犠牲者の追悼のためにバツハの教会カンタータを演奏し、出演者一同の気持ちを届けました。第二部はお待ちかねの「オペラ・ガラ」、今回は關口康祐氏のピアノ伴奏で8名の歌手がオペラやミュージカルのアリアを存分に披露しました。最後はロビーコンサートに出演した学生たちも含む出演者全員が「乾杯の歌」を華やかに歌い、幕が下りました。

吹奏楽団に出演した準会員の学生からは「広い世代の先輩方と一緒に演奏できる貴重な機会となり、練習会では大変勉強になるアドバイスもたくさんいただきました。日頃の勉強や活動に活かしたいです」といった声も聞かれました。



ホームカミング倶楽部合唱団



ホームカミング倶楽部吹奏楽団



オペラ・ガラ

## 創立110周年記念催事 1915-2025 大阪音楽大学同窓会《幸楽会》 ホームカミングデー

開催日: 2025年10月11日(土)・12日(日)

内容(予定)

- 11日 会員によるソロ、アンサンブルコンサート  
学生アンサンブルコンテストなど
- 12日 学生アンサンブルコンテスト本選  
メインコンサートなど

※詳細は令和7年幸楽会だより、および令和6年10月以降の幸楽会HP

## 大阪音楽大学・大阪音楽大学短期大学部 2024年度 主催/関連 公演

6/22 (土) 17:00	ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 第64回定期演奏会 指揮/粟辻 聡	ザ・カレッジ・オペラハウス
7/6 (土) 18:00	大阪音楽大学吹奏楽団 サマー・コンサート2024 指揮/小野川昭博・福原 隼人	ザ・カレッジ・オペラハウス
7/19 (金) 18:30	大阪音楽大学管弦楽団 サマー・コンサート2024 指揮/新通 英洋	ザ・カレッジ・オペラハウス
11/3 (日) 14:00	ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 第65回定期演奏会 指揮/牧村邦彦 演出/井原広樹 曲目:F.J.ハイドン/ 歌劇「葉削師」	ザ・カレッジ・オペラハウス
12/1 (日) 17:30	大阪音楽大学 第67回定期演奏会 指揮/尾高 忠明 チェロ/北口 大輔 曲目:A.ドヴォルザーク/ チェロ協奏曲 J.ブラームス/ 交響曲第2番 他	ザ・シンフォニーホール
2025 3/1 (土) 18:00	大阪音楽大学 第56回吹奏楽演奏会 指揮/ダグラス・ポストック	ザ・シンフォニーホール

## 令和5年度 ♪ 幸楽会 永井幸次 音楽賞 ♪ 授賞者

今年度の授賞者は次の通りです。  
幸楽会より賞状と記念品が贈られました。

千葉 舞雪 <small>(音楽科ピアノ・コース)</small>	吉田 薫穂 <small>(音楽科声楽コース)</small>	大阪音楽大学短期大学部	山口 風香 <small>(音楽学部音楽学科)</small>	嶋田 晴子 <small>(音楽学部音楽学科楽器専攻 ヴァイオリン演奏特別コース ホルン)</small>	谷口 響子 <small>(音楽学部音楽学科楽器専攻 バイオリン専攻)</small>	瀬田 留美 <small>(音楽学部音楽学科)</small>	馬場 彩歌 <small>(音楽学部音楽学科ピアノ専攻 ピアノ演奏家特別コース)</small>	木地 平亜美 <small>(音楽学部音楽学科ピアノ専攻 ピアノ・コース)</small>	石川 真子 <small>(音楽学部音楽学科声楽専攻)</small>	大阪音楽大学
---	---------------------------------------	-------------	---------------------------------------	---	---	---------------------------------------	--	---	---	--------


### 演奏会に幸楽会の後援名義を使用される 会員の皆様へ

演奏会に際し、幸楽会の後援をご希望される場合、幸楽会のホームページからお申し込みください。チラシなどもPDFなどでお送りくだされば結構です。  
後援名義に記載する場合は  
**大阪音楽大学同窓会《幸楽会》**  
としてください。

使用していただいた演奏会は、ホームページに掲載いたします。詳しくは、幸楽会のホームページまたは幸楽会事務局でご確認ください。

**幸楽会後援演奏会ページURL**  
[https://kougakukai.net/event/info/support\\_concert/](https://kougakukai.net/event/info/support_concert/)

**名義使用申請フォームURL**  
[https://kougakukai.net/event/info/support\\_concert/support\\_apply/](https://kougakukai.net/event/info/support_concert/support_apply/)



## ホームカミング 倶楽部 合唱団 吹奏楽団


新型コロナウイルス感染も完全には収束していませんが、2023年度からコロナ禍以前と同様に通常の活動に戻っています。2024年1月14日(日)に開催された第52回幸楽会コンサートには両団体とも出演し練習の成果を披露しました。現在、合唱団はO-201教室、吹奏楽団はO-101教室で練習を実施しております。メンバーは随時募集中ですので、皆様のご参加をお待ちしております。入会申し込みはHPから受け付けております。

練習日は原則として次の通りです。

**合唱**… 毎月第1・3日曜日 10時30分～12時30分  
練習会場… O-201教室  
指導者… 里井宏次

**吹奏楽**… 毎月第3土曜日 17時30分～20時30分  
練習会場… O-101教室  
指導者… 北野 徹

申込: <https://kougakukai.net/what/hcc/>  
↓申込はコチラから



広報誌「MUSE」は、2022年1月号をもって紙発行を終了しました。  
現在はインターネットでお楽しみいただく Web マガジンとして、大音にまつわるさまざまな記事を発信しています。

広報誌が Web マガジンにリニューアル!

ちから強く生きる“音楽人”を、ここから。




Feature / DAION Watch / Column / News

4つのコーナーで大音の今をタイムリーにお届け!  
卒業生の活躍も紹介しています。

スマホで読めます! PC・タブレットでも  
いますぐサイトをチェック!

What is “Web マガジン「MUSE」”?  
大阪音楽大学広報誌の代替メディアです。  
2022年4月にスタートしました。

「MUSE」公式 LINE アカウント



こんなことを配信中 /

- ✓ 記事公開のおしらせ
- ✓ たまに制作ウラ話



**三重支部** 支部長:富治林直美

4月9日スプリングコンサート2023〜ウクライナ支援チャリティ〜と支部総会、親睦会を伊賀市青山ホールで開催しました。林誠先生のテノールソロ、会員による声楽デュオ、フルート二重奏、フルート・マリンバの二重奏、女声合唱(フェリーチェ)、器楽アンサンブルと多彩なプログラムでお客様に音楽を通じて私たちの想いをお伝えする事が出来、募金を含む165,256円を「一般社団法人 日本ウクライナ音楽協会」へ寄付させて頂きました。



**滋賀県湖北支部** 支部長:杉下純子

令和5年度は5月に第6回演奏会(栗東)、1月にホールでの練習会(栗東)を開催いたしました。11月には初めての事業として、チャレンジコンサート(米原)を開催いたしました。県内のリトルピアニストが門下の垣根を超えて演奏いたしました。大学講師の甲斐環先生をお迎えして講評をいただき、ご参加の皆様からも大変好評でした。来年度も計画しております。



**北海道支部** 支部長:明楽みゆき

銀世界の北海道。ニセコを始め北海道のスキー場は大賑わいです。北海道支部では、11月25日に「あらしのよるに」の大人気絵本作家あべ弘士氏との絵本コンサートを開催しました。歌のデュエット、ピアノ、2台のサクソフォンと華やかなひとときになりました。多くの親子が作家による朗読と音楽のコラボを楽しみました。プロの響きにお客様は大喜びでした。北海道支部では、今後も多くの方々にお楽しみ頂くコンサートを企画して参ります♪



**熊本県支部** 支部長:吉永洋子

令和5年度熊本県支部総会を6月16日に行いました。支部としてのコンサートは開催しませんでした。それぞれの活動を報告したり応援する事で交流を図りました。また、5月21日に北野徹先生を招聘し、慶誠高等学校の吹奏楽指導をしていただきました。音楽指導はもちろんですが、「吹奏楽は社会生活と一緒に」とご指導あり、生徒たちの目がどんどん輝く姿が印象的で、感動的な指導をして頂きました。今年5月は、支部のサロンコンサートを開催予定です。



**関東支部** 支部長:望月恵理子

今年度は第36回総会、第27回「Tuttiの夕べ」を無事開催することが出来ました。会員のほとんどが出身地ではないので繋がりが希薄ですが、大学や会員の情報等を会報やホームページなどで発信しています。すべてに高齢化しているのが現状ですが、次世代に繋げられるように努力してまいります。



**岐阜支部** 支部長:柴田愛和子

昨年は、1月に推薦演奏会、7月に定期演奏会を開催し、どちらも多くの出演者に恵まれました。推薦演奏会では、小1から高3までの熱演と松本教授による素晴らしい演奏とアドバイスレッスンが好評でした。定期演奏会は、「幅広い年齢層の演奏を最後まで楽しめた」「アットホームな会の輪を感じた」等嬉しい感想を頂きました。今年、8月の60周年記念演奏会が一層充実した内容となるよう皆で気持ちを一つにして頑張りたいと思います。



**石川県支部** 支部長:黒崎菜保子

2023年2月12日(日)金沢市アートホールにて、コロナ禍で止まっていたフレンドリーコンサートを再開。会員と会員の生徒さんによる演奏会を開催しました。久しぶりのステージでの演奏。人前で演奏できる喜びを感じながら皆さんと素敵な時間を過ごすことができました。今回はゲストをお呼びしての開催を予定しております。



**京都府中丹支部** 支部長:増本あつ子

京都府中丹支部では、昨年秋に初めて「ミニ♪コンサート」を開催し、ミュージカルの歌唱や秋にちなんだ曲のピアノアンサンブルなどをより身近に、乳幼児には無料で楽しんで頂ける機会を作りました。また、毎年行っているミュージックバル演奏の技術向上を目標に楽器を新調し、都合の合う会員が集まって定期的に練習しています。今後は各自の演奏技術の研究にも力を入れていきたいと思っています。



**和歌山県支部** 支部長:湯川徳之

昨年、5月21日、第15回コンサート“リリカ幸楽”を和歌山県民文化会館にて開催しました。“リリカ幸楽”は会員から推薦された門下生による発表会です。令和6年度は、4月29日に県支部総会。また、5月6日に、第25回コンサート“幸楽”を和歌山城ホールにて開催します。コロナの影響で活動が制限されていたこともあり、5年ぶりに開催する演奏会は今から楽しみです。写真は、“リリカ幸楽”の出演者のみなさんです。



〈震災報告〉石川県は元日の大地震により能登方面が甚大な被害を受けました。幸い支部員には被害はありませんでしたが、親戚知人の被害に心痛めている状況。2/11 に幸楽会コンサートの予定でしたがホールに損傷あり中止せざるを得なくなりました。落ち着いた頃にまた演奏会ができるよう、支部一同話し合っていきたいと思えます。今回大学、他支部、同窓生からご心配をいただき、心から感謝しております。この場を借りてお礼申し上げます。

**奈良県支部** 支部長:村田宜子

昨年支部発足四十年を迎え、支部会員2092名となりました。5月21日支部総会を、第34回大音コンサートを10月1日なら100年会館で開催しました。バリトン・ソプラノ独唱・ピアノ・ヴァイオリン独奏・ヴァイオリン二重奏・クラリネット招聘講師演奏による心に響く多彩なステージの後、恒例の校歌合唱で和やかに終えました。今年度の支部総会を5月19日(日)14時から奈良市西部公民館で開催予定です。会員の皆様のご意見・ご提案を頂きたくご出席をお願い申し上げます。また活動にご協力いただける方はぜひkougakukai.nara@gmail.comまでご連絡をお待ちしております。



北海道支部

ドイツ支部  
イタリア支部  
フランス支部

### 大分県支部 支部長:松平里美

大分県支部は6月に大分市コンパルホールで総会を、10月29日(日)に『竹田市総合文化センター グラントツけた 多目的ホール キナーレ』にて2023年度支部研修会を行いました。今年はお出演者それぞれの演奏時間も長く、充実したプログラムで研修会を終えることができました。大分県支部では会員の親睦を深め、日頃の研鑽の成果を発表できる研修会を今後も大切にしていきたいと思っております。



### 岡山県支部 支部長:日名弘見

2024年元日、能登半島地震により被災された皆様に、心よりお悔み、そしてお見舞い申し上げます。岡山県支部では、2023年5月に、総会後4年振り懇親会を開催し、会員10名ではありましたが、近況報告後、休止していた事業計画の再開について話し合いました。今年度は、岡山県支部共催事業「10周年記念津山音楽コンクール上位入賞者記念コンサート」を3月に開催予定です。



### 徳島県支部 支部長:小島絵美

2023年10月9日に第28回支部推薦演奏会を開催しました。審査には藤井快哉先生、上田浩子先生、清原邦仁先生を招き終了後直接アドバイスをいただき大変貴重な時間となりました。また、今年度初の試みとして受賞記念コンサートを開催し、2024年4月21日には第23回幸楽コンサートをを行います。推薦演奏会での金賞受賞者の演奏と会員の熱演を楽しみに準備を進めて参ります。



### 広島県支部 支部長:佐山房子

広島県支部主催、生徒さんたちによる「ジュニアニューウインドコンサート2023」を12月3日(日)東広島芸術文化ホールくらら大ホールにて開催。コロナ禍以前の参加人数に恵まれ、盛況に終了することが出来ました。「第33回広島県支部コンサート」は2024年2月25日(日)響館小ホールで開催予定。「心に響く名曲」と思い出の「ジブリ」テーマで様々な演奏形態で演奏をお届けする予定。各自の豊かな経験と、人脈。そして、万全な準備と沢山の出演者にも恵まれ、今後に繋がる良い経験となりました。



### 鳥取県支部 支部長:細木千鶴

鳥取県支部では10月9日、支部会員のレッスン室に石井なをみ先生をお招きしてピアノ公開レッスンをを行い、オンライン(zoom)で配信致しました。対面でのレッスンは5年ぶりでした。この度は聴講者の募集にピティナのセミナー紹介を利用して頂きました。熱心なレスナーの先生方が多数聴講してくださいました。小学生4名に石井なをみ先生のレッスンを受けて頂き、和声進行に沿ったフレーズ、指使い、アーティキュレーション、ディナーミクを工夫する事など、パッハコンクールの課題曲を魅力的に演奏する方法をご指導頂き、学び多き時間となりました。今回リアルで実現できた事に感謝致します。



### 姫路支部 支部長:井上敏典

令和6年は設立25年目の節目を迎えます。支部では地域に根差した行事を計画しています。支部総会(春)と懇親会(行事ごと)、定期演奏会(ムジカメル:6月)、そして在学生のための演奏会(ムジカミーチ:2月)。どの催しにも多くの参加者があり、世代を超えた交流や懐かしい再会を楽しんでいます。年三回の支部からの送付物では演奏会チラシ、支部便り等を発送。また、演奏会の助成も行っています。姫路支部での活動を希望されるかたはぜひ [kougaku.himeji@gmail.com](mailto:kougaku.himeji@gmail.com) までお問い合わせください。



### 広島県東部支部 支部長:藤原勢子

コロナ禍からやっと抜け出すことができ、平常な毎日が送れるようになり、安堵しています。今年、12月9日(土)にウィンターコンサートを、無事開催することが出来ました。新会員の獲得が難しい中、いる会員一丸となって、活動を継続することで存在感を示していこうと思っています。来年度は、さわやかコンサートの復活も考えていきたいと意見がまとまり、7月開催に向けて準備中です。



### 福井県支部 支部長:堂田展江

県支部創立30周年式典を昨年10月15日(日)に福井県織協ビルで開催しました。式典では支部の「あゆみ」紹介や、大学創立100周年記念式典のDVDを鑑賞し、校歌斉唱で閉会しました。近年コロナ禍で支部活動は休止し、会報作成で会員との交流を計りましたが、30年の継続は大切に思い、式典を開催できた事に、一同感無量でした。これまで本部のご支援にも感謝申し上げます。2025年創立110周年には何らかの形でお祝いできますことを願っています。



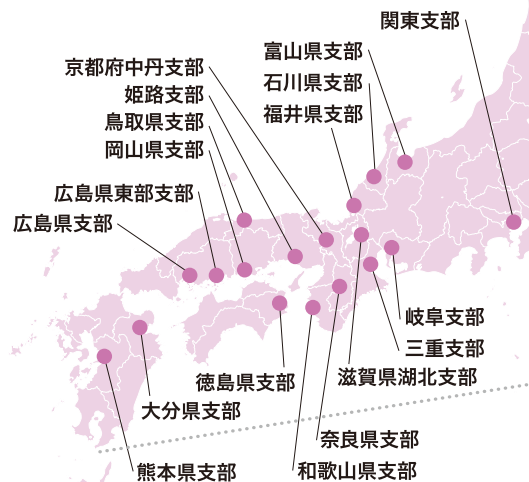
〈震災報告〉新春元旦の夕刻、能登半島に地震発生と津波が来るとの緊急情報が入った。福井県は大きな災害は免れたが、一部の地域では民家や寺社の灯籠が多数倒壊。能登半島は交通網が寸断され、福井県から被災地へヘリコプターで物資輸送や医療支援活動を開始。県支部会員の被災は今のところ報告はなく、ホッと胸をなでおろしている。

### 富山県支部 支部長:塚原早苗

富山県支部では、3月5日(日)に高岡城等音楽院ホールにて春のサロンコンサートを開催しました。ソプラノ二重唱、フルート二重奏、オペラアリア、ピアノ二重奏、日本歌曲等、バラエティに富んだ演奏となりました。約50名の入場で満席となり、ホールは暖かい拍手に包まれました。今年3月10日(日)富山コスモビルホールのサロンコンサートを予定しています。



〈震災報告〉連日報道されている通り、富山県でも様々な被害がありました。今までに経験したことのない大きな揺れが何十秒か続き、とても気分が悪くなりました。大きな揺れが二回ありました。今でも小さな余震はありますが、今後災害に対しての十分な備えをしておくべきだと思っています。被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りしています。





大阪音楽大学同窓会  
幸楽会

〒561-8555 大阪府豊中市庄内幸町1丁目1番8号  
tel:06-6334-2832 fax:06-6336-9834  
e-mail: kougaku@daion.ac.jp  
ホームページ: https://www.kougakukai.net/

## 2024年度 音大進学のための進学コース

### 対面型

= お申込み =  
4月スタートは4月6日まで  
10月スタートは9月30日まで  
様々な特典付き  
入学お祝金 20万円



詳しくはこちら



### オンライン

お申込み随時受付中  
全国どこでも  
受講OK  
家でじっくり  
学べる!



詳しくはこちら



☎ 06-6334-2909  
大阪音楽大学附属音楽院

受講生募集中

## 会員専用ページについて

個人情報が含まれるデータ（写真等）を会員が閲覧できるようにするために、パスワード制限を設けています。

<https://kougakukai.net/kaiin/>



※パスワードは、幸楽会会員専用です。会員外の方に教えるのはご遠慮ください。

### 会員専用ページ 閲覧方法

- 大阪音楽大学 同窓会 幸楽会 会員専用ページ 会員専用サイト に入る▼▼ をクリックする。
- 左のような ログイン入力が表示されるので、ID・パスワードを入力する。
- 会員専用ページが表示される。コンテンツをお楽しみください。

↓ パスワードは、幸楽会会員専用です。会員外の方に教えるのはご遠慮ください。

会員専用サイトパスワード

ID:

パスワード:

kougakukai.netにログイン

このパスワードを保存

キャンセル ログイン

### ♪原稿募集♪

皆様の投稿をお待ちしております。  
(紙面の都合で順次掲載いたします。)

- 私にとっての音大、次世代に伝えたいなど(400字〜500字)お写真も一緒に送ってください。
- 「同窓会報告」(300字程度)とお写真をお送りください。

同期会・同窓会を開催された時は、幸楽会事務局まで、お知らせ下さい。

現在幸楽会の会員数は約36000人ですが、ご住所がわかっていらっしゃる方は約26000人です。

お知らせの方で幸楽会だよりが届いていない方がおられましたら、ぜひ幸楽会事務局までご連絡くださいませうお声掛けをお願いいたします。

### 図書館の利用について

図書館のご利用にはグリーンの「図書館利用カード」(幸楽会会員専用)が必要です。


「図書館利用カード」交付申請書(PDFファイルをダウンロードできます)に必要な事項を記入、押印し、本人確認のできる書類(運転免許証、健康保険証等)とともに、図書館カウンターに提出してください。即時発行いたします。

カードの有効期限は発行年度の3月31日までです。更新手続きは有効期限内の2月1日(休館日の場合はその翌日)から可能です。

なお、お手元にグレーの「図書館利用カード」をお持ちの方は、グリーンの「図書館利用カード」への切り替えをお願いします。詳しくは図書館カウンターへお問い合わせください。

**利用に際してご注意頂くこと**

- 交付手続き、更新手続きのご来館時には、本人確認のできる証明書(運転免許証、健康保険証等)と印鑑をご持参ください。
- 「大阪音楽大学附属図書館利用規程」を遵守してください。お守り頂けなかった場合、図書館の利用をお断りすることがあります。
- CD・DVDなどの視聴覚資料については、貸出しをしません。館内での視聴のみとなります。




「図書館利用カード」(幸楽会会員用)

### 編集後記

はじめに、この度の能登半島地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。各地で客席全面開放の音楽会が活発に再開し、同窓会のご報告も多くなりました。久しぶりに開催した幸楽会ニューイヤークンサートも大盛況で、音楽を愛する皆様の気持を感じ、素晴らしい機会となりました。2025年に母校は創立110周年を迎えます。困難多き時代ではありますが、母校に集い、同窓会を通じて、音楽を愛する皆様の近況もぜひお知らせください。まずは4月28日の総会でお目にかかることを楽しみにしております。

※幸楽会だよりは今後、紙面を廃止しデジタル配信を目指しています。この機会に一度記事にある二次元コードやアドレスからホームページを開いてみてください。

↓ 幸楽会だより2024



### 事務局 Open 開室時間

開室時間：  
**月・木 10時～17時**

変更する場合がありますので、ご来室の際はお電話で開室をご確認ください。

☎ 06-6334-2832  
<https://www.kougakukai.net/>